

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：サービス接客Ⅰ		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接客検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		クール開始授業説明、到達点について	
2	敬語①		現状の敬語力	
3	敬語②		小テスト / 尊敬、丁寧	
4	敬語③		小テスト / 謙譲語	
5	敬語④		小テスト / よく間違える敬語の使い方	
6	検定対策		模擬テスト	
7	検定対策		模擬テスト	
8	中間テスト		筆記テスト	
9	復習授業		前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	敬語・グループ研究		グループワーク / サービス接客2級対策	
11	敬語・グループ研究		グループワーク / サービス接客2級対策	
12	敬語・グループ研究		グループワーク / サービス接客2級対策	
13	敬語・グループ研究		グループワーク / サービス接客2級対策	
14	敬語・グループ研究		グループワーク / サービス接客2級対策	
15	敬語・グループ研究		グループワーク / サービス接客2級対策	
16	最終テスト		筆記テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：サービス接遇Ⅰ		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ		2 単位 32 時数	
	2、おもてなしの心とかたちを習得する		実務経験	
	3、サービス接遇検定3 級合格		放送局勤務歴有・コンサル業務	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		クール開始授業説明、到達点について	
2	前期振り返り		理解できていないところの把握と克服	
3	敬語		過去問	
4	アナウンス文		場面に応じた文章作成・問題集	
5	掲示文		場面に応じた文章作成・問題集	
6	販売文		場面に応じた文章作成・問題集	
7	検定対策		模擬テスト	
8	中間テスト		筆記テスト・実技テスト	
9	導入授業		前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	電話対応		電話の受け方・名前伺い	
11	電話対応		聞き取り	
12	電話対応		伝言の受け方とメモ	
13	電話対応		会話のボタンタッチ	
14	電話対応		クレーム	
15	電話対応		ケーススタディ	
16	最終テスト		筆記テスト・実技テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：office基礎(Wbrd)		小磯	■ 1 年 前期	
到達目標	1、Wbrdの基本操作		2 単位 32時数	
	2、ビジネス文書の作成習得		実務経験	
	3、Wbrd文書処理技能認定試験3級の取得		情報システム企業勤務歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業内容説明、Wbrd-基本操作		Wbrd2019基本編	
2	文書編集		Wbrd2019基本編	
	ビジネス文書の基本的な編集作業			
3	印刷設定・文書編集問題	ビジネス文書編集問題	Wbrd2019基本編	
	ヘッダーフッター・印刷設定・文書編集を行い機能を習得する			
4	文書作成		Wbrd2019基本編	
	ビジネス文書作成のためのテクニック			
5	文書作成問題	ビジネス文書作成問題	Wbrd2019基本編	
	文書編集・文書作成をまとめた書類を作成する			
6	表を使った文書作成		Wbrd2019基本編	
	表が入ったビジネス文書を作成し、表の使い方を習得する			
7	表を使った文書作成問題	表を使用したビジネス文書表作成問題	Wbrd2019基本編	
	表作成をメインに表の使い方を学ぶための問題を行っていく			
8	図形や画像を使った文書の作成	図形作成問題	Wbrd2019基本編	
	ポスターやチラシなど、ビジネス文書以外の書類の作成			
9	総合学習問題	Wbrdの2019基本編テキストの総合問題	Wbrd2019基本編	
	Wbrd2019基本編第2部問題演習編			
10	Wbrd3級問題集	模擬問題1	Wbrd文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題1の作成を行い、作成後に解説します。			
11	Wbrd3級問題集	模擬問題2	Wbrd文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題2の作成を行い、作成後に解説します。			
12	Wbrd3級問題集	模擬問題3	Wbrd文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題3の作成を行い、作成後に解説します。			
13	Wbrd3級問題集	模擬問題4	Wbrd文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題4の作成を行い、作成後に解説します。			
14	Wbrd3級問題集	模擬問題5	Wbrd文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題5の作成を行い、作成後に解説します。			
15	Wbrd3級問題集	模擬問題6	Wbrd文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題6の作成を行い、作成後に解説します。			
16	最終テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：office基礎(Excel)		小磯	■ 1 年 後期	
到達目標	1、EXCELの基本操作			2 単位 32時数
	2、EXCEL表・グラフ作成			実務経験
	3、基本的な関数の使い方を身につける			情報システム企業勤務歴有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	Excel-入力方法・四則演算		Excel 2019基本編	
	全角半角での入力方法・四則演算・絶対参照			
2	Excel-表の編集		Excel 2019基本編	
	罫線・列・行幅・表を完成			
3	Excel-表の印刷と問題	表作成問題	Excel 2019基本編	
	ヘッダ・フッタの作成・印刷範囲の設定			
4	Excel-グラフ作成・図形描画		Excel 2019基本編	
	表を元に棒グラフ・円グラフの作成			
5	Excel-グラフ作成・図形描画問題	表作成グラフ作成問題	Excel 2019基本編	
	表作成・印刷設定・グラフ作成問題			
6	Excel-ブック管理・ウィンドウ操作・データベース機能		Excel 2019基本編	
	ワークシートの操作・ウィンドウ枠の固定・並べ替え・抽出			
7	Excel-関数		Excel 2019基本編	
	SUM/AVERAGE/MAX/MIN/COUNT/ROUND/IF/DATEDIF関数			
8	Excel-関数問題	関数問題	Excel 2019基本編	
	各関数を使用した表作成問題			
9	Excel-総合学習問題	Excel 2019基本編の総合問題	Excel 2019基本編	
	Excel 2019基本編の表・グラフ・関数を使用した総合問題			
10	Excel-総合問題1(表・関数)	四則演算・SUM/AVERAGE関数を使用した表作成問題		
11	Excel-総合問題2(表・グラフ・関数)	グラフを含めた表作成問題		
12	Excel-総合問題3(表・関数)	ROUND関数を含めた表作成問題		
13	Excel-総合問題4(表・関数)	日付関数を含めた表作成問題		
14	Excel-総合問題5(表・関数)	IF関数を含めた表作成問題		
15	Excel-総合問題5(表・関数)	OR ANDを含めた複雑なIF関数を含めた表作成問題		
16	最終テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネスカラー		姫野	■ 1 年 前期	
到達目標	1、色彩理論及び色彩心理学の基礎を理解し、色の意味、効果、影響力について		2 単位 32 時数	
	2、理論的に説明できるようにする。(占い、まじない、迷信などとの違いを明らかにする)		実務経験 結婚式場・百貨店等の色彩指導	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	ビジネスカラーとは 色のイメージ	カラーを使う仕事を調べる クラスメイトのカラーイメージ		
2	パーソナルカラーについて 1. 色彩心理学・生理学(人間の目と色の関係)	パーソナルカラーテスト・サブジェクトカラーテスト		
3	1. 色彩心理学・生理学(色彩心理学とは)	ドローイング カラーテスト		
4	1. 色彩心理学・生理学(色彩生理学とは)	色相環作成		
5	2. 眼のしくみ パーソナルカラー診断	トーン図作成		
6	3. 光と色 パーソナルカラー診断	トーン図作成		
7	4. 混色「加法混色」と「減法混色」 パーソナルカラー診断	心理効果表作成		
8	5. 色の三属性・色のトーン	色相配色表作成		
9	6. 色の連想・イメージ(赤～緑)	トーン配色表作成		
10	6. 色の連想・イメージ(青～水色)	自分の個性のシーズンを確認		
11	6. 色の連想・イメージ(茶～グレー)	色の性質・イメージ		
12	色の心理効果(暖色・寒色、進出色・後退色)	色の性質・イメージ		
13	色の心理効果(膨張・収縮、軽重、硬軟)	色の性質・イメージ		
14	前期総復習	色彩理論中心に前期内容復習		
15	前期テスト			
16	テスト			

学校名: 専門学校九州スクール オブ ビジネス	授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: ビジネスカラー	姫野	■ 1 年 後期	
到達目標	1、色彩理論や色彩心理学に基づいて、ビジネスを構築する際に選択する色を理論的説明できるようにする。		2 単位 32時数
	2、ビジネスカラージュニアアドバイザー資格を取得するための学習をする		実務経験 結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	色彩理論復習	色の三属性・三原色 色の視覚効果	
2	基本の配色	基本の配色 (色相配色・トーン配色)	
3	ビジネスカラー配色	1. 誰もが心地よい、快適感を満喫できる配色	
4	ビジネスカラー配色	2. 目を惹き、刺激的で興奮を促す配色	
5	ビジネスカラー配色	3. 時代を動かすトレンド的な配色	
6	ビジネスカラー理論	ビジネス戦略ツールとしてのカラーを考える	
7	カラーマーケティングとは	カラーマーケティングと色彩心理	
8	カラーイメージスケール	言語によるイメージスケール作成	
9	カラーイメージスケール	季節のイメージスケール作成	
10	カラーイメージスケール	自由課題によるイメージスケール作成	
11	カラーコーディネート 演習	画像の色分析により、レイアウト、面積比を確認する	
12	カラーコーディネート 演習	ファッションイメージカラー・広告のイメージカラー ・空間のアクセントカラー	
13	ビジネスカラージュニアアドバイザー資格試験対策	過去問題による試験対策	
14	後期テスト	資格試験内容を踏まえた後期テスト	
15	ビジネスカラージュニアアドバイザー資格試験	学科名: フラワービジネス学科	
16	試験解説	資格試験内容解説	

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: 硬筆書写		岩下	■ 1 年 前期	
到達目標	1、文字の基本から学び読みやすい文章の書き方を学ぶ 2、履歴書の書き方 3、書写検定合格のポイント			2 単位 32時数
				実務経験 文科省書写検定審査委員
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	読みやすい文字を書くコツ①	文字を書くための基本		
	筆順	姿勢・持ち方・自分の名前の確認		
2	読みやすい文字を書くコツ②	自分の名前(配字配列)		
	筆順	感じのバランスの取り方を学ぶ①		
3	読みやすい文字を書くコツ③			
	筆順	感じのバランスの取り方を学ぶ②		
4	読みやすい文字を書くコツ④	片仮名の字源と特徴		
	部首	片仮名のバランスの取り方を学ぶ		
5	読みやすい文字を書くコツ⑤	片仮名の字源と特徴		
	部首	片仮名のバランスの取り方を学ぶ		
6	読みやすい文字を書くコツ⑥	縦書きの書式とバランス		
	常用漢字	活字から書き文字へ書き取り		
7	読みやすい文字を書くコツ⑦	横書きの書式とバランス		
	常用漢字	活字から書き文字へ書き取り		
8	読みやすい文字を書くコツ⑧	文字のバランスの取り方(まとめ)		
	常用漢字	縦書き・横書き(小テスト)		
9	読みやすい文字を書くコツ⑨	履歴書の書き方(下書き)		
		名前・漢字の書き取り練習		
10	読みやすい文字を書くコツ⑩	履歴書の書き方		
		履歴書を書くための書式とバランス		
11	読みやすい文字を書くコツ⑪	履歴書の書き方		
		添削を参考にまとめ		
12	書写検定合格のポイント①	横書き 第1・4問		
		～早書き・楷書～		
13	書写検定合格のポイント②	横書き 第1・4問		
		～早書き・楷書～		
14	書写検定合格のポイント③	はがきの表書き 第5問		
		～はがきの書式を学ぶ～		
15	書写検定合格のポイント④	はがきの表書き 第5問		
		～はがきの書式を学ぶ～		
16	テスト			

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: 硬筆書写		岩下	■ 1 年 後期	
到達目標	1、書写検定合格のポイント 2、合格できる技能を身につける 3、筆ペンで実用書を学ぶ			2 単位 32 時数
				実務経験 文科省書写検定審査委員
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	書写検定合格のポイント ①横書きの書式と特徴		書写理論 部首	
2	・早書き 4 分(第1問) ・横書き(第4問) 漢字・平片仮名・数字・アルファベット		筆順	
3	②縦書きの書式と特徴 ・楷書と行書の特徴		筆順	
4	・マス(第2問) ・縦書き(第3問)		草書のよみ	
5	③掲示文を書く ・B4サイズに油性マジックで書く		常用漢字	
6	・レイアウトとバランス(第6問)		常用漢字	
7	④はがきの表書き(復習) ・書式と文字のバランス(第5問)		まとめ①	
8	⑤復習(第1問~第6問) ・理論 過去問		まとめ②	
9	書写検定過去問題 ・模擬①		評価1	
10	書写検定過去問題 ・模擬②		評価2	
11	書写検定過去問題 ・模擬③		評価3	
12	履歴書(復習) 書写検定の説明、その他		評価4	
13	筆ペンで実用書を学ぶ ・慶弔の表書き~慶事の書き方と由来		検定の確認	
14	筆ペンで実用書を学ぶ ・慶弔の表書き~弔事の表書きと由来			
15	筆ペンで実用書を学ぶ ・慶弔の表書き~慶事・弔事の表書き 小テスト・まとめ		評価5	
16	テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングA		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。		2 単位 3 2 時数	
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。		実務経験	
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。		FPオフィス経営/有	
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	10代からのパーソナルファイナンス	お金の流れを理解する		
	お金の流れの基本 FPとは何か	FPの全体像をつかむ		
2	ライフプランニング	テキストの疑問点の解消		
	人生の3大資金 住宅・教育・老後			
3	ライフプランニング	テキストの疑問点の解消		
	社会保険			
4	ライフプランニング	テキストの疑問点の解消		
	企業年金			
5	リスクマネジメント	テキストの疑問点の解消		
	生命保険			
6	リスクマネジメント	テキストの疑問点の解消		
	第3の分野の保険			
7	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	ライフプランニングの手法 6つの係数	過去問の疑問点の解消		
8	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	社会保険	過去問の疑問点の解消		
9	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	生命保険・損害保険	過去問の疑問点の解消		
10	金融資産運用設計	テキストの疑問点の解消		
	金融・経済の基礎知識			
11	金融資産運用設計	テキストの疑問点の解消		
	株式			
12	金融資産運用設計	テキストの疑問点の解消		
	金融派生商品 ポートフォリオ			
13	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	預金 債券	過去問の疑問点の解消		
14	スッキリわかる総復習	要点の理解		
	範囲(FP倫理 ライフプラン リスク管理 金融資産運用)	過去問の疑問点の解消		
15	基礎確認テスト	テストによる現状認識		
	範囲(FP倫理 ライフプラン リスク管理 金融資産運用)			
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングA		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。			2 単位 32 時数
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。			実務経験
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。			FPオフィス経営/有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	タックスプランニング		テキストの疑問点の解消	
	個人の様々な所得①		過去問マスター	
2	タックスプランニング		テキストの疑問点の解消	
	個人の様々な所得③		過去問マスター	
3	タックスプランニング		テキストの疑問点の解消	
	税額控除・深刻、納付		過去問マスター	
4	不動産		テキストの疑問点の解消	
	不動産に関する法律		過去問マスター	
5	相続・事業承継		テキストの疑問点の解消	
	贈与の基本と贈与税		過去問マスター	
6	相続・事業承継		テキストの疑問点の解消	
	相続税のしくみ		過去問マスター	
7	ライフプラン2周目		テキストの疑問点の解消	
	要点整理		過去問マスター	
8	禁輸資産運用2 周目		テキストの疑問点の解消	
	要点整理		過去問マスター	
9	不動産2周目		テキストの疑問点の解消	
	要点整理		過去問マスター	
10	FP3 級試験直前対策		問題の疑問点の解消	
	予想問題		重要事項チェック	
11	FP3 級試験直前対策		問題の疑問点の解消	
	予想問題		重要事項チェック	
12	FP3 級試験直前対策		問題の疑問点の解消	
	予想問題		重要事項チェック	
13	本試験問題の解説		疑問点の解消	
14	本試験問題の解説		疑問点の解消	
15	提案書の作り方		作り方の基本の理解	
	提案書作成の事例			
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：ファイナンシャル・プランニングA		石坂幸樹	■ 2年 前期
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。 2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れを理解することができる。 3、2級FP技能士検定合格		2単位 32時教
			実務経験有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ファイナンシャル・プランニングと関連法規 ライフプランニングの手法・プロセス	授業内容に即した過去問演習	
2	企業年金・個人年金 健康保険	授業内容に即した過去問演習	
3	公的介護保険 公的年金	授業内容に即した過去問演習	
4	ライフプランニングと資金計画総復習② 実技過去問演習	授業内容に即した過去問演習	
5	生命保険に関する税金 生命保険総復習	授業内容に即した過去問演習	
6	損害保険 賠償責任・事業者向け 損害保険に関する税金	授業内容に即した過去問演習	
7	リスク管理総復習② 実技過去問演習	授業内容に即した過去問演習	
8	債券投資 株式投資	授業内容に即した過去問演習	
9	金融商品の税金 金融取引に関する法律	授業内容に即した過去問演習	
10	金融資産運用総復習② 所得税の仕組み	授業内容に即した過去問演習	
11	所得控除 物的控除 所得控除 人的控除	授業内容に即した過去問演習	
12	法人に関する税務 消費税	授業内容に即した過去問演習	
13	タックスプランニング総復習②	授業内容に即した過去問演習	
14	リスク管理 要点整理	学科・実技過去問演習	
15	タックスプランニング 要点整理	学科・実技過去問演習	
16			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングA		石坂幸樹	■ 2年 後期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。 2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れを理解することができる。 3、2級FP技能士検定合格			2単位 32時教
				実務経験有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	不動産の調査 不動産の価格	授業内容に即した過去問演習		
2	建築基準法 区分所有法	授業内容に即した過去問演習		
3	不動産の有効活用 不動産 総復習①	授業内容に即した過去問演習		
4	贈与税の課税財産・非課税財産 贈与税の計算と納付	授業内容に即した過去問演習		
5	相続の承認と放棄 相続税の課税財産・非課税財産	授業内容に即した過去問演習		
6	相続財産の評価 不動産 相続財産の評価 金融資産	授業内容に即した過去問演習		
7	相続・事業承継 総復習② 相続・事業承継 傾向と対策	授業内容に即した過去問演習		
8	リスク管理 総まとめ 傾向と対策	学科&実技過去問演習		
9	タックスプランニング 総まとめ 傾向と対策	学科&実技過去問演習		
10	FP2級試験直前対策 重要事項チェック	本試験予想問題		
11	FP2級試験直前対策 重要事項チェック	本試験予想問題		
12	FP2級試験直前対策 重要事項チェック	本試験予想問題		
13	本試験問題の解答解説① 学科解説	疑問点の解消		
14	提案書の作り方 提案書作成の基本	作り方の基本の理解		
15	提案書の作り方 提案書作成の基本	作り方の基本の理解		
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングB		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。		2 単位 3 2 時数	
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。		実務経験	
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。		FPオフィス経営/有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	FPと倫理	テキストの疑問点の解消		
	ファイナンシャル・プランニングの基礎知識			
2	ライフプランニング	テキストの疑問点の解消		
	ローンとキャッシュレス			
3	ライフプランニング	テキストの疑問点の解消		
	公的年金			
4	ライフプランニング	テキストの疑問点の解消		
	年金と税金			
5	リスクマネジメント	テキストの疑問点の解消		
	損害保険			
6	時事的知識関連	時事、ニュースへの関心		
7	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	人生の3大資金 住宅・教育・老後	過去問の疑問点の解消		
8	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	公的年金	過去問の疑問点の解消		
9	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	損害保険	過去問の疑問点の解消		
10	金融資産運用	テキストの疑問点の解消		
	預貯金 債券			
11	金融資産運用	テキストの疑問点の解消		
	投資信託			
12	金融資産運用	テキストの疑問点の解消		
	金融商品の税金 金融取引に関する法			
13	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	株式 投資信託	過去問の疑問点の解消		
14	スッキリわかるFP技能士3級	要点の理解		
	金融派生商品 金融の税金	過去問の疑問点の解消		
15	スッキリわかる総復習	要点の理解		
	範囲(FP倫理 ライフプラン リスク管理 金融資産運用)	過去問の疑問点の解消		
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングB		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。		2 単位 32 時数	
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。		実務経験	
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。		FPオフィス経営/有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	タックスプランニング	テキストの疑問点の解消		
	個人のような所得②	過去問マスター		
2	タックスプランニング	テキストの疑問点の解消		
	所得控除	過去問マスター		
3	不動産	テキストの疑問点の解消		
	不動産の調査と取引	過去問マスター		
4	不動産	テキストの疑問点の解消		
	不動産にかかる税金	過去問マスター		
5	相続・事業承継	テキストの疑問点の解消		
	相続の基本	過去問マスター		
6	相続・事業承継	テキストの疑問点の解消		
	相続財産の評価法	過去問マスター		
7	リスク管理2周目	テキストの疑問点の解消		
	要点整理	過去問マスター		
8	タックスプランニング2周目	テキストの疑問点の解消		
	要点整理	過去問マスター		
9	相続・事業承継2周目	テキストの疑問点の解消		
	要点整理	過去問マスター		
10	FP3 級試験直前対策	問題の疑問点の解消		
	予想問題	重要事項チェック		
11	FP3 級試験直前対策	問題の疑問点の解消		
	予想問題	重要事項チェック		
12	本試験問題の解説	疑問点の解消		
13	提案書の作成	作り方の基本の理解		
	提案書の作成の基本			
14	提案書の作成	作り方の基本の理解		
	提案書作成の事例			
15	提案書の作成	作り方の基本の理解		
	提案書作成の事例			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングB		石坂幸樹	■ 2年 前期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。 2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れを理解することができる。 3、2級FP技能士検定合格			2単位 32時教
				実務経験有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	住宅ローン 教育資金	授業内容に即した過去問演習		
2	雇用保険 労災保険	授業内容に即した過去問演習		
3	中小企業の資金調達 ライフプランニングと資金計画総復習①	授業内容に即した過去問演習		
4	契約者保護に関する制度 生命保険商品の種類と内容	授業内容に即した過去問演習		
5	損害保険 火災と地震 損害保険 自動車・障害	授業内容に即した過去問演習		
6	第3分野の保険 リスク管理総復習①	授業内容に即した過去問演習		
7	マーケット環境の理解 預金等の金融商品	授業内容に即した過去問演習		
8	投資信託 ポートフォリオ運用と金融派生商品	授業内容に即した過去問演習		
9	セーフティネット 金融資産運用総復習①	授業内容に即した過去問演習		
10	10種類の所得 所得税における損益通算	授業内容に即した過去問演習		
11	税額控除 所得税における申告・納付	授業内容に即した過去問演習		
12	タックスプランニング総復習①	授業内容に即した過去問演習		
13	ライフプランニングと資金計画 要点整理	学科・実技過去問演習		
14	金融資産運用 要点整理	学科・実技過去問演習		
15	ライフ・リスク・金融・タックス 学科類出問題対策	授業内容に即した過去問演習		
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ファイナンシャル・プランニングB		石坂幸樹	■ 2年 後期	
到達目標	1、お金に関する基礎的な知識を習得し、ライフプランの考え方を習得する。 2、金融や経済の仕組みを知ることによって世の中の流れを理解することができる。 3、2級FP技能士検定合格			2単位 32時教
				実務経験 有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	不動産の取引 都市計画法		授業内容に即した過去問演習	
2	不動産の取得時・保有時の税金 不動産の譲渡時の税金		授業内容に即した過去問演習	
3	不動産 総復習② 贈与の意義と形態		授業内容に即した過去問演習	
4	相続の開始と相続分 遺言と遺留分		授業内容に即した過去問演習	
5	相続税の計算 相続税の申告と納付		授業内容に即した過去問演習	
6	相続財産の評価 取引相場のない株式 相続事業承継 総復習①		授業内容に即した過去問演習	
7	ライフプランニングと資金計画 総まとめ 傾向と対策		学科&実技過去問演習	
8	金融資産運用 総まとめ 傾向と対策		学科&実技過去問演習	
9	不動産 総まとめ 傾向と対策		学科&実技過去問演習	
10	FP2級試験直前対策 重要事項チェック		本試験予想問題	
11	FP2級試験直前対策 重要事項チェック		本試験予想問題	
12	FP2級試験直前対策 重要事項チェック		本試験予想問題	
13	本試験問題の解答解説② 実技解説		疑問点の解消	
14	提案書の作り方 提案書作成の基本		作り方の基本の理解	
15	提案書の作り方 提案書作成の基本		作り方の基本の理解	
16				

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス	授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: 英会話(オンライン)	AIC	■ 1年 前期	
到達目標	日常会話を英語でTRYし身につける 各回のレベルチェックに合格次第次のレベルに進み、最終レベルまで到達する		2単位 32時数
			実務経験 カリフォルニアアーバイン校講師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	授業オリエンテーション	接続チェック・ログイン・アカウント 確認	
		受講方法の確認	
2	AI オンライン英会話 Lesson 1	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
3	AI オンライン英会話 Lesson 2	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
4	AI オンライン英会話 Lesson 3	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
5	AI オンライン英会話 Lesson 4	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
6	AI オンライン英会話 Lesson 5	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
7	AI オンライン英会話 Lesson 6	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
8	AI オンライン英会話 Lesson 7	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
9	AI オンライン英会話 Lesson 8	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
10	AI オンライン英会話 Lesson 9	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
11	AI オンライン英会話 Lesson 10	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
12	AI オンライン英会話 Lesson 11	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
13	AI オンライン英会話 Lesson 12	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
14	AI オンライン英会話 Lesson 13	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
15	AI オンライン英会話 Lesson 14	個々のペースで受講しレベルを上げていく	
		チェックを受ける段階で報告	
16	AI オンライン英会話 まとめ	レベルチェック	

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: 英会話(オンライン)		AIC	■ 1年 後期	
到達目標	日常会話を英語でTRYし身につける 各回のレベルチェックに合格次第次のレベルに進み、最終レベルまで到達する			2単位 32時数
				実務経験 カリフォルニアアーバイン校講師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業オリエンテーション	接続チェック・ログイン・アカウント確認		
		受講方法の確認		
2	AIオンライン英会話 Lesson 1	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
3	AIオンライン英会話 Lesson 2	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
4	AIオンライン英会話 Lesson 3	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
5	AIオンライン英会話 Lesson 4	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
6	AIオンライン英会話 Lesson 5	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
7	AIオンライン英会話 Lesson 6	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
8	AIオンライン英会話 Lesson 7	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
9	AIオンライン英会話 Lesson 8	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
10	AIオンライン英会話 Lesson 9	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
11	AIオンライン英会話 Lesson 10	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
12	AIオンライン英会話 Lesson 11	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
13	AIオンライン英会話 Lesson 12	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
14	AIオンライン英会話 Lesson 13	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
15	AIオンライン英会話 Lesson 14	個々のペースで受講しレベルを上げていく チェックを受ける段階で報告		
16	AIオンライン英会話 まとめ	レベルチェック		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	経営
英会話基礎		佐藤俊子	■ 1 年 前期
到達目標	英語で自己紹介ができる		単位 時数
	英語で相手の希望を聞くことができる		実務経験 有
	英語で道案内、自分の街を紹介することができる		
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	授業の進め方と評価の仕方を知る 自己紹介を簡単バージョンで言ってみる	自己紹介を英語でする	
2	日本語と英語の違いを知る 自己紹介を詳しいバージョンで言ってみる	自己紹介をするための単語を覚えて使う	
3	英語で応答をするための表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
4	感謝、謝意、聞き直しの表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
5	～～したいの表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
6	～～に行きたいの表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
7	何がおすすめですか？の表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
8	自分の故郷を自慢する表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
9	〇〇は〇〇で有名ですの表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う」	
10	福岡の街を紹介する表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
11	道案内をする表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
12	英語にしにくい表現を学ぶ	ペアワーク、ロールプレイで実際に使う	
13	会話の王体力を個人で見る	テスト形式	
14	テスト		
15	テストの返却とフィードバック		
16	まとめ		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営ビジネス学科 ・ 経営学科	
教科名：販売士Ⅰ		半田	2 年 前 期	
到達目標	1、小売業の種類			4 単位 64 時数
	2、マーチャндаイジング			実務経験 有
	3、ストアオペレーション			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション		グループワーク	4月17日
	販売士学習の意義			
2	1-1 流通と小売業の役割			4月24日
	1-2 組織形態別小売業の運営特性			
3	1-3 店舗形態別小売業の運営特性		グループワーク	5月8日
4	1 小売業の種類 まとめ テスト		中間テスト	5月15日
5	2-1 マーチャндаイジングの戦略的展開			5月22日
	2-2 商品計画の戦略的立案			
6	2-3 販売計画の戦略的立案		グループワーク	5月29日
	2-4 仕入計画の策定と仕入活動の戦略的展開			
7	2-5 販売政策の戦略的展開			6月5日
	2-6 商品管理政策の戦略的展開			
8	2-7 物流政策の戦略的展開			6月12日
9	2 マーチャндаイジング まとめ テスト		中間テスト	6月19日
10	3-1 店舗運営サイクルの実践と管理		グループワーク	6月26日
11	3-2 戦略的ディスプレイの実践方法		グループワーク	7月3日
12	3-3 作業割当の基本			7月10日
	3-4 レイバースケジューリングプログラムの役割と仕組み			
13	3-5 人的販売の実践と管理		グループワーク	7月18日
	接客ロールプレイング			
14	最終テスト		前期テスト	9月4日
15	前期まとめ1			9月11日
16	前期まとめ2			9月18日

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営ビジネス学科 ・ 経営学科	
教科名：販売士Ⅱ		半田	2 年 後 期	
到達目標	1、マーケティング			4 単位 64 時数 実務経験 有
	2、販売・経営管理			
	3、			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	4-1 リテールマーケティング戦略の考え方			10月2日
	4-2 リテールマーケティングの展開に必要な商圈分析と出店戦略の実践			
2	4-3 マーケットリサーチの方法と進め方			10月10日
	4-5 顧客戦略の展開方法			
3	4-4 リテールマーケティングの展開に必要なリジョーナブルプロモーションの実践		グループワーク	10月16日
4	4 マーケティングまとめ テスト		中間テスト	10月23日
5	5-1 販売管理者の法令知識			11月6日
	5-1 販売管理者の法令知識		グループワーク	11月13日
7	5-2 小売店経営における計数管理と計算実務			11月20日
8	5-3 販売活動に求められる決算データと経営分析			12月4日
	5-4 小売業における組織の基本原則と従業員管理			12月11日
9	5-5 店舗施設などの維持管理			
	5 販売・経営管理 まとめ テスト		中間テスト	12月18日
11	最終テスト		後期テスト	1月9日
12	後期まとめ			1月15日
	資格取得のための模擬試験		模擬試験	1月22日
14	資格取得のための模擬試験		模擬試験	2月5日
	資格取得のための模擬試験		模擬試験	2月12日
15	資格取得のための模擬試験		模擬試験	2月12日
	総まとめ			2月19日

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営ビジネス学科 ・ 経営学科	
教科名：販売士Ⅲ		半田	2 年 前 期	
到達目標	1、商品管理政策の戦略的展開を理解する		4 単位 64 時数	
	2、物流政策の戦略的展開を理解する		実務経験 有	
	3、ストアオペレーション			
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	商品管理の意義と方法	授業内容に即した過去問演習		
	商品ロスの基本的原因			
2	POSシステムの戦略的活用方法	授業内容に即した過去問演習		
	小売業界における物流システムへの取り組み視点			
3	店舗形態別に見る物流システムへの取り組み状況	授業内容に即した過去問演習		
	総合型物流システムの展開			
4	売上と利益向上の為のストアオペレーション	授業内容に即した過去問演習		
	発注システムと運用の管理			
5	商品の前だし作業及び補充作業	授業内容に即した過去問演習		
	戦略的ディスプレイの概要			
6	棚卸しの目的と実施プロセス	授業内容に即した過去問演習		
	レジチェッカーの役割			
7	戦略的ディスプレイの実施方法	授業内容に即した過去問演習		
	補充型陳列			
8	展示型陳列	授業内容に即した過去問演習		
	ビジュアルマーチャンダイジング			
9	作業割り当ての基本	授業内容に即した過去問演習		
	ワークスケジューリングの基本			
10	パートタイマー・アルバイトの活用方法	授業内容に即した過去問演習		
	レイバースケジューリングプログラム			
11	レイバースケジューリングプログラムの開発ツール運用の留意点	授業内容に即した過去問演習		
	レイバースケジューリングプログラムの活用による発注作業の改			
12	人的販売の実践と管理	授業内容に即した過去問演習		
	販売員の実践知識			
13	待機の心構えと行動	授業内容に即した過去問演習		
	顧客の心を掴むアプローチ			
14	最終テスト	後期テスト		
15	前期まとめ			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営ビジネス学科 ・ 経営学科	
教科名：販売士Ⅳ		半田	2 年 後 期	
到達目標	1、リテールマーケティング戦略の考え方			4 単位 64 時数
	2、リテールプロモーションの実践			実務経験 有
	3、販売・経営管理			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	小売業のマーケティングミックスの考え方		授業内容に即した過去問演習	
	プレイス(ストアロケーション)			
2	プロダクト		授業内容に即した過去問演習	
	プライス			
3	プロモーション		授業内容に即した過去問演習	
	リテールマーケティングの展開に必要な商圈分析と出店戦略の実践			
4	商圈の設定		授業内容に即した過去問演習	
	商圈調査の実施方法			
5	出店立地の選定方法と出店手続き		授業内容に即した過去問演習	
	出店戦略の立案と方法			
6	マーケットリサーチの方法と進め方		授業内容に即した過去問演習	
	マーケットリサーチと方法と概要			
7	市場調査の概要		授業内容に即した過去問演習	
	アトラクティブプロモーションの展開に必要なリージョナルプロモーション			
8	マス媒体広告		授業内容に即した過去問演習	
	インスタプロモーションの種類と特性			
9	インスタマーチャンダイジングとしてのスペースマネジメント		授業内容に即した過去問演習	
	インバウンド観光			
10	顧客戦略の展開方法		授業内容に即した過去問演習	
	販売管理者の法令知識			
11	取引の法知識		授業内容に即した過去問演習	
	仕入れに関する法知識			
12	販売に関する法知識		授業内容に即した過去問演習	
	商標法 不正競争防止法			
13	販売・経営管理		授業内容に即した過去問演習	
14	最終テスト		後期テスト	
15	後期まとめ			
16	総まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：簿記		村上	■ 1年 前期	
到達目標	1、日商簿記検定試験3級合格			4単位 64時数
	2、日商簿記3級レベルの仕訳の習得			実務経験
	3、			税理士
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ガイダンス 商品売買		その日の授業内容の仕訳演習	
	簿記の概要説明 仕訳のおおまかな説明 商品売買、売掛金・買掛金			
2	現金 預金 小口現金		その日の授業内容の仕訳演習	
	現金、預金預金、小口現金			
3	その他債権債務①(固定資産以外)		その日の授業内容の仕訳演習	
	受取手形・支払手形、電子記録債権債務 貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金			
4	その他債権債務②(固定資産以外)		その日の授業内容の仕訳演習	
	未払金・未収入金、前払金・前受金仮払金・仮受金、立替金・預り金			
5	その他の費用、貸倒れ関係		その日の授業内容の仕訳演習	
	受取商品券、差入保証金 費用科目、貸し倒れ時・引当金の設定			
6	固定資産、株式発行、剰余金の配当		その日の授業内容の仕訳演習	
	減価償却費、固定資産の期中取得・売却会社の設立・増資・配当			
7	経過勘定科目		その日の授業内容の仕訳演習	
	前払費用、前受収益、未払費用、未収収益			
8	確認テスト・解説、法人税・消費税		その日の授業内容の仕訳演習	
	前回までの仕訳確認テストおよび解説 税金の仕訳			
9	決算整理		その日の授業内容の演習	
	精算表、後T/B、B/S・P/Lの作成			
10	決算整理問題演習		その日の授業内容の演習	
	整理問題演習&解説			
11	決算整理問題演習		その日の授業内容の演習	
	整理問題演習&解説			
12	帳簿への記入		その日の授業内容の演習	
	帳簿記入試算表作成			
13	三伝票		その日の授業内容の演習	
	三伝票制、仕訳日計表証憑 残った時間で仕訳問題演習&解説			
14	帳簿記入～証憑までの問題演習		問題演習解答解説	
15	本試験同様の形式にて問題演習		問題演習解答解説	
16	前期試験		本試験同様の形式にて実施解答解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：簿記		村上	■ 1年 後期	
到達目標	1、日商簿記検定試験3級合格			4単位 64時数
	2、日商簿記3級レベルの仕訳の習得			実務経験 税理士
	3、			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	商品売買、売掛金・買掛金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
2	現金、預金、小口現金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
3	受取手形・支払手形、電子記録債権債務、貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
4	未払金・未収入金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、受取商品券、差入保証金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
5	費用科目、貸し倒れ時の処理、引当金の設定		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
6	減価償却費、固定資産の期中取得・売却、会社の設立・増資・配当		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
7	前払費用、前受収益、未払費用、未収収益		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
8	前回までの仕訳確認テスト および解説 税金の仕訳		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
9	精算表、後T/B、B/S・P/Lの作成		その日の授業内容の演習	
	決算整理問題演習			
10	決算整理問題演習&解説		その日の授業内容の演習	
	決算整理問題演習			
11	決算整理問題演習&解説		その日の授業内容の演習	
	決算整理問題演習			
12	帳簿記入 試算表作成		その日の授業内容の演習	
	帳簿への記入 試算表作成			
13	三伝票制、仕訳日計表、証憑		その日の授業内容の演習	
	伝票記入などの問題演習&解説			
14	問題演習		問題演習解答解説	
	本試験と同じ形式での問題演習			
15	問題演習		問題演習解答解説	
	本試験と同じ形式での問題演習			
16	後期試験		本試験同様の形式にて実施解答解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：簿記会計Ⅱ		村上	■ 1年 後期	
到達目標	1、日商簿記検定試験3級合格			4単位 64時数
	2、日商簿記3級レベルの仕訳の習得			実務経験 税理士
	3、			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ガイダンス 商品売買		その日の授業内容の仕訳演習	
	簿記の概要説明 仕訳のおおまかな説明 商品売買、売掛金・買掛金			
2	現金 預金 小口現金		その日の授業内容の仕訳演習	
	現金、預金預金、小口現金			
3	その他債権債務①(固定資産以外)		その日の授業内容の仕訳演習	
	受取手形・支払手形、電子記録債権債務 貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金			
4	その他債権債務②(固定資産以外)		その日の授業内容の仕訳演習	
	未払金・未収入金、前払金・前受金仮払金・仮受金、立替金・預り金			
5	その他の費用、貸倒れ関係		その日の授業内容の仕訳演習	
	受取商品券、差入保証金 費用科目、貸し倒れ時・引当金の設定			
6	固定資産、株式発行、剰余金の配当		その日の授業内容の仕訳演習	
	減価償却費、固定資産の期中取得・売却会社の設立・増資・配当			
7	経過勘定科目		その日の授業内容の仕訳演習	
	前払費用、前受収益、未払費用、未収収益			
8	確認テスト・解説、法人税・消費税		その日の授業内容の仕訳演習	
	前回までの仕訳確認テスト および解説 税金の仕訳			
9	決算整理		その日の授業内容の演習	
	精算表、後T/B、B/S・P/Lの作成			
10	決算整理問題演習		その日の授業内容の演習	
	整理問題演習&解説			
11	決算整理問題演習		その日の授業内容の演習	
	整理問題演習&解説			
12	帳簿への記入		その日の授業内容の演習	
	帳簿記入試算表作成			
13	三伝票		その日の授業内容の演習	
	三伝票制、仕訳日計表証憑 残った時間で仕訳問題演習&解説			
14	帳簿記入～証憑までの問題演習		問題演習解答解説	
15	本試験同様の形式にて問題演習		問題演習解答解説	
16	前期試験		本試験同様の形式にて実施解答解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：簿記会計Ⅱ		村上	■ 1年 後期	
到達目標	1、日商簿記検定試験3級合格			4単位 64時数
	2、日商簿記3級レベルの仕訳の習得			実務経験 税理士
	3、			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	商品売買、売掛金・買掛金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
2	現金、預金、小口現金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
3	受取手形・支払手形、電子記録債権債務、貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
4	未払金・未収入金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、受取商品券、差入保証金		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
5	費用科目、貸し倒れ時の処理、引当金の設定		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
6	減価償却費、固定資産の期中取得・売却、会社の設立・増資・配当		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
7	前払費用、前受収益、未払費用、未収収益		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
8	前回までの仕訳確認テストおよび解説 税金の仕訳		その日の授業内容の仕訳演習	
	仕訳問題演習&解答解説			
9	精算表、後T/B、B/S・P/Lの作成		その日の授業内容の演習	
	決算整理問題演習			
10	決算整理問題演習&解説		その日の授業内容の演習	
	決算整理問題演習			
11	決算整理問題演習&解説		その日の授業内容の演習	
	決算整理問題演習			
12	帳簿記入 試算表作成		その日の授業内容の演習	
	帳簿への記入 試算表作成			
13	三伝票制、仕訳日計表、証憑		その日の授業内容の演習	
	伝票記入などの問題演習&解説			
14	問題演習		問題演習解答解説	
	本試験と同じ形式での問題演習			
15	問題演習		問題演習解答解説	
	本試験と同じ形式での問題演習			
16	後期試験		本試験同様の形式にて実施解答解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：マーケティング		佐藤	■ 1年 前期	
到達目標	1、マーケティングの専門用語を理解できる		2 単位 32 時数	
	2、売上をのばすための販促方法を考えることができる		実務経験	
	3、		通訳、マーケティング職歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業の進め方	専門用語を知る		
	マーケティングの基礎知識			
2	4つのPとポジショニング	ヒット商品を4つのPで分析する		
3	市場調査	リサーチでV字回復したUSJを調べる		
4	市場調査を商品開発に活かす	具体例を探る		
5	販売チャンネル	BtoB / BtoCを知る		
6	ネットとマーケティングの関係	ネット広告・販売の強み		
7	ネットによるダイレクトマーケティング	直販をみる		
8	広告と広報	違いを理解する		
9	広報について	取材について知る		
10	ネーミングと認知度アップ、売上アップを分析する	具体例をみる		
11	売上を上げた具体例をさぐる①	プレゼンをする準備		
12	売上を上げた具体例をさぐる②	プレゼンをする準備		
13	上記発表			
14	テスト			
15	フィードバック			
16	まとめ・振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：マーケティング		佐藤	■ 1年 後期	
到達目標	学んだ知識を活用して企業のマーケティング戦略について分析できる力を身につける			2単位 32時数
				実務経験 通訳、マーケティング職歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	マーケティングミックスとは？	レポートを提出・理解度を確認		
	マーケティングミックスによる顧客創造とは			
2	製品による顧客創造	レポートを提出・理解度を確認		
	マーケティングにおける製品開発について			
3	価格戦略	レポートを提出・理解度を確認		
	価格による顧客創造について			
4	流通戦略	レポートを提出・理解度を確認		
	流通戦略の実例と顧客創造について			
5	コミュニケーション	レポートを提出・理解度を確認		
	プロモーションやコミュニケーションについて			
6	顧客理解	レポートを提出・理解度を確認		
	顧客理解のための消費者調査について			
7	関係構築	レポートを提出・理解度を確認		
	顧客との深い関係づくりについて			
8	デジタルマーケティング	レポートを提出・理解度を確認		
	デジタルマーケティング			
9	在庫管理	レポートを提出・理解度を確認		
	マーケティングにおける在庫管理について			
10	在庫管理	レポートを提出・理解度を確認		
	マーケティングにおける在庫管理について			
11	ブランド構築	レポートを提出・理解度を確認		
	ブランド戦略について			
12	営業戦略	レポートを提出・理解度を確認		
	企業における営業戦略について			
13	戦略論	レポートを提出・理解度を確認		
	マーケティング戦略とは？その進化について、マーケティング3.0に			
14	演習	レポートを提出・理解度を確認		
	講義中にレポート課題を行い、提出する			
15	演習	レポートを提出・理解度を確認		
	講義中にレポート課題を行い、提出する			
16	まとめ・振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：マーケティング		佐藤	■ 2年 前期	
到達目標	1年時の復習とマーケティングの重要性の確認		2 単位 32 時数	
	マーケティング検定にむけての年間スケジュール確認		実務経験 通訳、マーケティング職歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	「概念」テキストで学ぶ			
2	「概念」問題集を解く			
3	「市場環境」テキストで学ぶ			
4	「市場環境」問題集を解く			
5	「市場環境」テキストで学ぶ			
6	「市場環境」問題集を解く			
7	「マーケティング戦略」テキストで学ぶ			
8	「マーケティングリサーチ」問題集を解く			
9	「マーケティングリサーチ」テキストで学ぶ			
10	「マーケティングリサーチ」問題集を解く			
11	「消費者行動」テキストで学ぶ			
12	「消費者行動」問題集を解く			
13	今までの復習			
14	テスト			
15	フィードバック			
16	まとめ・振り返り			

学校名：専門学校九州スクール オブ ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：マーケティング		佐藤	■ 2年 後期	
到達目標	マーケティング検定にむけての年間スケジュール確認 テキスト、問題集の取り組み方			2単位 32時数
				実務経験 通訳、マーケティング職歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	「製品戦略」テキストで学ぶ			
2	「製品戦略」問題集を解く			
3	「価格戦略」テキストで学ぶ			
4	「価格戦略」問題集を解く			
5	「コミュニケーション戦略」テキストで学ぶ			
6	「コミュニケーション戦略」問題集を解く			
7	「チャネル戦略」テキストで学ぶ			
8	「チャネル戦略」問題集を解く			
9	「サービス・マーケティング」テキストで学ぶ			
10	「サービス・マーケティング」問題集を解く			
11	問題集2回目スタート			
12	問題集2回目			
13	問題集2回目			
14	テストを受ける			
15	テスト解説			
16	まとめ・振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：日本の時企業経営		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、企業を理解するための基礎知識を習得する			2単位 32時数 実務経験 有
	2、最新の重要キーワード・キーパーソンを理解する			
	3、雑談のコツを身につけて会話力を向上させる			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	イントロダクション		レポート提出	
	授業のすすめ方評価の仕方について説明し授業終了時の到達目標などを提示する。			
2	概説①		レポート提出	
	①人と経営 ②経営のこと始め ③リーダー論：ロート製薬			
3	概説②		レポート提出	
	①会社で何？ ②日本経営のパラダイムシフト～明治維新～ ③リーダー論：サイボウズ			
4	概説③		レポート提出	
	①日本経営のパラダイムシフト～第二次世界大戦後～ ②～バブル経済後～③リーダー論：ロフト			
5	概説④		レポート提出	
	①日本経営のパラダイムシフト ②日本型雇用形態の変革 ③リーダー論：味の素			
6	概説⑤		レポート提出	
	①経営理念でなに？ ②多様性でなに？ ③リーダー論：バルミューダ			
7	概説⑥		レポート提出	
	①株主総会でなに？～株主の権利～ ②非上場会社の経営形態 ③リーダー論：サラヤ			
8	概説⑦		レポート提出	
	①経営者にも様々なタイプがいる ②経営戦略で何？ ③リーダー論：Bリーグ			
9	概説⑧		レポート提出	
	①企業の社会的責任(CSR) ②労働生産性で何？ ③リーダー論：博報堂			
10	概説⑨		レポート提出	
	①GDPで何？ ②経営組織について ③リーダー論：ミライロ			
11	概説⑩		レポート提出	
	①時価総額で何？ ②物価について ③リーダー論：ほぼ日			
12	概説11		レポート提出	
	①M&Aで何？ ②労働組合について ③リーダー論：アース製薬			
13	前期総復習①		レポート提出	
	総まとめ			
14	前期総復習②		レポート提出	
	総まとめ			
15	前期テスト			
	前期テスト			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：日本の企業経営		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	現在起きている時事ニュースを知り、何が課題か考える力を身につける			2単位 32時数
	時事ニュースを常に意識し、情報收拾することを欠かさない体制を作る			実務経験有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	時事ニュースからピックアップ①		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
2	時事ニュースからピックアップ②		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
3	時事ニュースからピックアップ③		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
4	時事ニュースからピックアップ④		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
5	時事ニュースからピックアップ⑤		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
6	時事ニュースからピックアップ⑥		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
7	時事ニュースからピックアップ⑦		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
8	時事ニュースからピックアップ⑧		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
9	時事ニュースからピックアップ⑨		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
10	時事ニュースからピックアップ⑩		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
11	時事ニュースからピックアップ⑪		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
12	時事ニュースからピックアップ⑫		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
13	時事ニュースからピックアップ⑬		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
14	時事ニュースからピックアップ13		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
15	時事ニュースからピックアップ14		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
16	後期まとめ		考える力が養えているか、情報收拾が常に	
			行われているかをか図る	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：日本の企業経営Ⅱ		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	経営者の考え方を学ぶ			2単位 32時数
	企業運営について学ぶ			実務経験 有
	就職活動に役立つ知識を学ぶ			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ①			
2	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ②			
3	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ③			
4	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ④			
5	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ⑤			
6	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ⑥			
7	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ⑦			
8	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ⑧			
9	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ⑨			
10	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ⑩			
11	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ11			
12	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ12			
13	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ13			
14	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ14			
15	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ15			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：日本の企業経営Ⅱ		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	経営者の考え方を学ぶ			2 単位 32 時数
	企業運営について学ぶ			実務経験 有
	就職活動に役立つ知識を学ぶ			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ16			
2	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ17			
3	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ18			
4	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ19			
5	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ20			
6	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ21			
7	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ22			
8	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ23			
9	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ24			
10	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ25			
11	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ26			
12	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ27			
13	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ28			
14	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ29			
15	最新トピックを踏まえた事例		レポートの提出	
	実在の経営者1名を取り上げ、その思考を学ぶ30			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス経済・時事Ⅰ		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、企業を理解するための基礎知識を習得する			2 単位 3 2 時数 実務経験 有
	2、最新の重要キーワード・キーパーソンを理解する			
	3、雑談のコツを身につけて会話力を向上させる			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	なぜ情報収集が必要なのか？	レポート 提出		
	情報リテラシーの重要性と様々な情報源の特徴を知る			
2	世の中の変化を見てみよう	レポート 提出		
	日本、世界、技術、労働、企業の5つの環境の変化を知る			
3	働き方の変化を見てみよう	レポート 提出		
	AIとIoTで仕事の何が変わる？ 今後のビジネスへの影響を知る			
4	会社とは何か？①	レポート 提出		
	経営理念やライバル企業と比較して会社の特徴を知る			
5	会社とは何か？②	レポート 提出		
	会社が周り（ステークホルダー）に与える経済効果を知る			
6	会社とは何か？③	レポート 提出		
	会社の成績（決算）から経営状態を見よう			
7	ビジネスに関わる重要なデータ	レポート 提出		
	少子高齢化・インバウンド・物価・原油価格・国の財政など			
8	為替（円相場）とは？	レポート 提出		
	為替はなぜ動くのか？円高・円安がビジネスにどう影響を与えるのか？			
9	日経平均って何ですか？	レポート 提出		
	ニュースでよく聞く「株価」と「為替」とは？円高と円安はどちらがプラス？			
10	おカネの価値はどう決まる？	レポート 提出		
	キャッシュレス時代～給料もチャージ制に…！			
11	日本にとって重要な予算とは？	レポート 提出		
	税金のことちゃんと知ってる？ビジネスに関わる最新キーワードを知ろう			
12	雑談力でコミュニケーションアップ①	レポート 提出		
	雑談は雑な会話ではなく、コミュニケーションのテクニック			
13	雑談力でコミュニケーションアップ②	レポート 提出		
	面接での会話に役立つ雑談の作り方・進め方			
14	前期末試験			
	授業で取り上げた内容と、最新のニュース記事から出題			
15	前期試験			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス経済・時事Ⅰ		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	現在起きている時事ニュースを知り、何が課題か考える力を身につける			2単位 32時数
	時事ニュースを常に意識し、情報收拾することを欠かさない体制を作る			実務経験有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	時事ニュースからピックアップ①		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
2	時事ニュースからピックアップ②		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
3	時事ニュースからピックアップ③		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
4	時事ニュースからピックアップ④		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
5	時事ニュースからピックアップ⑤		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
6	時事ニュースからピックアップ⑥		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
7	時事ニュースからピックアップ⑦		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
8	時事ニュースからピックアップ⑧		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
9	時事ニュースからピックアップ⑨		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
10	時事ニュースからピックアップ⑩		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
11	時事ニュースからピックアップ⑪		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
12	時事ニュースからピックアップ⑫		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
13	時事ニュースからピックアップ⑬		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
14	時事ニュースからピックアップ13		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
15	時事ニュースからピックアップ14		課題と対応対策をまとめ、レポート提出	
	内容の解説と課題点・改善策など			
16	後期まとめ		考える力が養えているか、情報收拾が常に	
			行われているかをか図る	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス経済・時事II		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	1、企業を理解するための基礎知識を習得する			2 単位 32 時数
	2、最新の重要キーワード・キーパーソンを理解する			実務経験 有
	3、雑談のコツを身につけて会話力を向上させる			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	情報リテラシーの重要性		レポートの提出	
2	世の中の動きを掴む①		レポートの提出	
3	世の中の動きを掴む②		レポートの提出	
4	世の中の動きを掴む③		レポートの提出	
5	テーマパークをビジネス感覚で学ぶ①		レポートの提出	
6	テーマパークをビジネス感覚で学ぶ②		レポートの提出	
7	テーマパークをビジネス感覚で学ぶ③		レポートの提出	
8	ビジネスを動かす株式と為替		レポートの提出	
9	私たちの税金は何に使われるか		レポートの提出	
10	インパウンドの経済効果		レポートの提出	
11	知っておきたいキーワード①		レポートの提出	
12	知っておきたいキーワード②		レポートの提出	
13	知っておきたいキーワード③		レポートの提出	
14	前期末試験		4 択と記述	
15	試験解答			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス経済・時事II		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	現在起きている時事ニュースを知り、何が課題か考える力を身につける		2単位 32時数	
	時事ニュースを常に意識し、情報收拾することを欠かさない体制を作る		実務経験有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	世の中の動きを掴む④	レポートの提出		
	日本の現状 問題点			
2	世の中の動きを掴む⑤	レポートの提出		
	世界の変化と技術の変化			
3	世の中の動きを掴む⑥	レポートの提出		
	労働の変化と企業の変化			
4	経営理念でビジネスを学ぶ①	レポートの提出		
5	経営理念でビジネスを学ぶ②	レポートの提出		
6	経営理念でビジネスを学ぶ③	レポートの提出		
7	ビジネスを動かす資源とエネルギー	レポートの提出		
8	年金とは	レポートの提出		
9	為替から考察する経済	レポートの提出		
10	知っておきたいキーワード④	レポートの提出		
11	知っておきたいキーワード⑤	レポートの提出		
12	知っておきたいキーワード⑥	レポートの提出		
13	知っておきたいキーワード⑦	レポートの提出		
14	後期末試験	4択と記述		
15	試験解答			
16	総まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネスプレゼンテーション		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、論理的な組み立て、ストーリーを作ることができる。			2 単位 32 時数
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。			実務経験
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。			FPオフィス経営/有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	プレゼンテーションガイダンス		行動経済学とは何かを理解する。	
	行動経済学からのアプローチ			
2	プレゼンテーションの基礎知識		プレゼンテーションとは何かを理解する	
	プレゼンテーションとは何か？バズセッション(聞き手の視点)		バズセッションを実行する	
3	プレゼンのイロハ		基本動作、内容のポイントを理解する	
	プレゼンの三要素 基本動作 内容のポイント			
4	プレゼンのイロハ 自己紹介の原稿作り		構成、表現のポイントを理解する	
	構成のポイント 表現のポイント		自己紹介の原稿を作ってみる	
5	自己紹介のプレゼンテーション		プレゼンの基礎を抑えた自己紹介ができる	
	スライドなしの60秒プレゼン			
6	必要な情報収集		情報収集の重要性を理解する	
	目的 分析 収集			
7	論理的なストーリー展開		論理的なストーリー展開を理解する	
8	設計シートの作成		設計シートの作り方を理解する	
	バズセッション			
9	設計シートの作成		設計シートの作り方を理解する	
	バズセッション			
10	プレゼン資料作成1		効果的な資料が作成できる	
	バズセッション			
11	プレゼン資料作成2		効果的な資料が作成できる	
	バズセッション			
12	プレゼン資料作成3		効果的な資料が作成できる	
	バズセッション			
13	プレゼン資料作成4		効果的な資料が作成できる	
	バズセッション			
14	パワーポイントを使ったプレゼンテーション		効果的なプレゼンテーションができる	
	各グループの発表			
15	パワーポイントを使ったプレゼンテーション		効果的なプレゼンテーションができる	
	各グループの発表			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネスプレゼンテーション		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	1、論理的な組み立て、ストーリーを作ることができる。			2 単位 3 2 時数
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。			実務経験
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。			FPオフィス経営/有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	プレゼンの本質①		プレゼンの本質を理解する	
			聞き手が主役を理解する	
2	プレゼンの本質②		潜在的価値を理解する	
			3つの要素を理解する	
3	人を動かすプレゼンの型①		6 W 2 Hを理解する	
4	人を動かすプレゼンの型②		プレゼンの基本型を理解する	
5	資料作成①		資料作成ができる	
6	資料作成②		資料作成ができる	
7	デザインルール①		デザインのルールを理解する	
8	デザインルール②		デザインのルールを理解する	
9	論理的なストーリー①		ストーリーが作れる	
	バズセッション		グループディスカッションができる	
10	論理的なストーリー②		ストーリーが作れる	
	バズセッション		グループディスカッションができる	
11	論理的なストーリー③		ストーリーが作れる	
	バズセッション		グループディスカッションができる	
12	実践練習①		プレゼンテーションができる	
	伝達力			
13	実践練習②		プレゼンテーションができる	
	伝達力			
14	実践練習③		プレゼンテーションができる	
	伝達力			
15	実践練習④		プレゼンテーションができる	
	伝達力			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科		
教科名：ビジネスプレゼンテーション		石坂幸樹	■ 2年 前期		
到達目標	プレゼンテーションの基本を習得する。			2単位 32時数	
	PowerPointを使ったプレゼン資料作成ができる。			実務経験 有	
	説得力のあるプレゼンテーションが実施できる。				
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	今なぜプレゼンテーションか		プレゼンテーションの意義を理解する		
2	プレゼンテーションで重要なこと		プレゼンテーションで重要なことを理解する		
3	プレゼンテーション能力の活用		プレゼンテーションの見て学ぶ		
4	ストーリーの構築 論理的な組み立て		論理的な組み立てができる		
5	プレゼンテーション実例		プレゼンテーションでの表現力を学ぶ		
6	PowerPointの基本操作 PowerPointの事例演習 ブラッシュアップ		パワーポイントを操作できる		
7	PowerPointの基本操作 PowerPointの事例演習 グラフや図形の挿入		パワーポイントに図形などを組み込むことができる		
8	PowerPointの基本操作 PowerPointの事例演習 より見やすくするために		効果的な資料が作成できる		
9	PowerPointの基本操作 PowerPointの事例演習 より見やすくするために		効果的な資料が作成できる		
10	ビジネスプランの作成① バズセッション		会社で通用するプレゼン資料が作成できる グループ内でコミュニケーションが取れる		
11	ビジネスプランの作成② バズセッション		会社で通用するプレゼン資料が作成できる グループ内でコミュニケーションが取れる		
12	ビジネスプランの作成③ バズセッション		会社で通用するプレゼン資料が作成できる グループ内でコミュニケーションが取れる		
13	ビジネスプランの作成④ バズセッション		会社で通用するプレゼン資料が作成できる グループ内でコミュニケーションが取れる		
14	ビジネスプランの作成⑤ バズセッション		会社で通用するプレゼン資料が作成できる グループ内でコミュニケーションが取れる		
15	ビジネスプランの作成⑥ バズセッション		会社で通用するプレゼン資料が作成できる グループ内でコミュニケーションが取れる		
16	まとめ				

学校名： 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名： 経営学科	
教科名： ビジネスプレゼンテーション		石坂幸樹	■ 2年 後期	
到達目標	プレゼンテーションの基本を習得する。			2単位 32時数
	PowerPointを使ったプレゼン資料作成ができる。 説得力のあるプレゼンテーションが実施できる。			実務経験有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	プレゼンテーションの実施・発表	プレゼンの基本的なスキルの習得		
		(コール&レスポンス、ジェスチャーなど)		
2	プレゼンテーションの実施・発表	プレゼンの基本的なスキルの習得		
		(コール&レスポンス、ジェスチャーなど)		
3	プレゼンテーションの実施・発表	プレゼンの基本的なスキルの習得		
		(コール&レスポンス、ジェスチャーなど)		
4	プレゼンテーションの実施・発表	プレゼンの基本的なスキルの習得		
		(コール&レスポンス、ジェスチャーなど)		
5	プレゼンテーションの実施・発表	プレゼンの基本的なスキルの習得		
		(コール&レスポンス、ジェスチャーなど)		
6	プレゼンテーションの評価と改善	資料のブラッシュアップとスキルの習得		
7	プレゼンテーションの評価と改善	資料のブラッシュアップとスキルの習得		
8	プレゼンテーションの評価と改善	資料のブラッシュアップとスキルの習得		
9	プレゼンテーションの評価と改善	資料のブラッシュアップとスキルの習得		
10	プレゼンテーションの評価と改善	資料のブラッシュアップとスキルの習得		
11	一番伝えたいことを作り表現する	熱意を表現し、それが伝わっているか		
12	一番伝えたいことを作り表現する	熱意を表現し、それが伝わっているか		
13	一番伝えたいことを作り表現する	熱意を表現し、それが伝わっているか		
14	一番伝えたいことを作り表現する	熱意を表現し、それが伝わっているか		
15	一番伝えたいことを作り表現する	熱意を表現し、それが伝わっているか		
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：ビジネス実務法務A		石坂幸樹	■ 2年 前期
到達目標	1、実務で役に立つ法律知識を習得する。 2、企業コンプライアンスやリスク回避についての知識を習得する。 3、3級ビジネス実務法務検定合格		2単位 32時教
			実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	契約とは 意思表示(心裡留保、虚偽表示、錯誤)	授業内容に即した過去問演習	
2	債務不履行 同時履行の抗弁	授業内容に即した過去問演習	
3	手付け 質貸借	授業内容に即した過去問演習	
4	不当利得 事務管理	授業内容に即した過去問演習	
5	債務不履行 使用者責任	授業内容に即した過去問演習	
6	自然人 法人 意思能力 行為能力	授業内容に即した過去問演習	
7	株主の権利 機関設計 株主総会の役割とルール 取締役 取締役会	授業内容に即した過去問演習	
8	会社設立の流れと支配人の役割 知的財産とは	授業内容に即した過去問演習	
9	債権管理 相殺 時効	授業内容に即した過去問演習	
10	留置権 質権 先取特権 譲渡担保 所有権留保	授業内容に即した過去問演習	
11	コンプライアンスの基本 独占禁止法	授業内容に即した過去問演習	
12	みなし労働時間制 休憩・有給休暇	授業内容に即した過去問演習	
13	結婚 夫婦の財産管理 遺産相続	授業内容に即した過去問演習	
14	契約法の総復習	授業内容に即した過去問演習	
15	法人と会社の総復習	授業内容に即した過去問演習	
16	まとめ		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：ビジネス実務法務A		石坂幸樹	■ 2年 後期
到達目標	1、実務で役に立つ法律知識を習得する。 2、企業コンプライアンスやリスク回避についての知識を習得する。 3、3級ビジネス実務法務検定合格		2単位 32時教
			実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	起業財産の管理の総復習	授業内容に即した過去問演習	
2	企業活動に関する法規制の総復習	授業内容に即した過去問演習	
3	親族法・相続法の総復習	授業内容に即した過去問演習	
4	検定試験対策	授業内容に即した過去問演習	
5	検定試験対策	授業内容に即した過去問演習	
6	検定試験解答解説①	検定試験の解答解説により理解を深める	
7	ビジネス実務法務の法体系①	実務的視点からのアプローチ	
8	企業取引の法務①	実務的視点からのアプローチ	
9	債権の管理と回収①	実務的視点からのアプローチ	
10	企業財産の管理と法律①	実務的視点からのアプローチ	
11	企業活動に関する法規制①	実務的視点からのアプローチ	
12	企業と会社の仕組み①	実務的視点からのアプローチ	
13	企業と従業員の関係①	実務的視点からのアプローチ	
14	ビジネスに関連する家族法①	実務的視点からのアプローチ	
15	期末テスト	期末テスト	
16	まとめ		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス実務法務B		石坂幸樹	■ 2年 前期	
到達目標	1、実務で役に立つ法律知識を習得する。 2、企業コンプライアンスやリスク回避についての知識を習得する。 3、3級ビジネス実務法務検定合格			2単位 32時教
				実務経験 有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	詐欺、脅迫 代理(無権代理、表見代理)	授業内容に即した過去問演習		
2	危険負担 契約不適合責任	授業内容に即した過去問演習		
3	手形・小切手 契約法関連総復習	授業内容に即した過去問演習		
4	不法行為 損害賠償	授業内容に即した過去問演習		
5	工作物責任 共同不法行為 民法特別法	授業内容に即した過去問演習		
6	制限行為能力者 4種類の会社 株式会社の仕組み	授業内容に即した過去問演習		
7	様々な会社の機関 会社に関する訴訟	授業内容に即した過去問演習		
8	特許権 著作権 企業財産管理のポイント	授業内容に即した過去問演習		
9	保証人 連帯保証人 抵当権	授業内容に即した過去問演習		
10	債権回収 裁判の仕組み	授業内容に即した過去問演習		
11	労働契約と労働法 就業規則 時間外・休日労働のルール	授業内容に即した過去問演習		
12	退職のルール 解雇 労働組合 男女雇用機会均等法 労働者派遣	授業内容に即した過去問演習		
13	法定相続 相続放棄 遺言の作り方	授業内容に即した過去問演習		
14	不当利得・事務管理・不法行為の総復習	授業内容に即した過去問演習		
15	期末テスト	期末テスト		
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：ビジネス実務法務B		石坂幸樹	■ 2年 後期
到達目標	1、実務で役に立つ法律知識を習得する。 2、企業コンプライアンスやリスク回避についての知識を習得する。 3、3級ビジネス実務法務検定合格		2単位 32時教
			実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	債権の管理と方法の総復習	授業内容に即した過去問演習	
2	労働法の総復習	授業内容に即した過去問演習	
3	検定試験対策	授業内容に即した過去問演習	
4	検定試験対策	授業内容に即した過去問演習	
5	検定試験対策	授業内容に即した過去問演習	
6	検定試験解答解説②	検定試験の解答解説により理解を深める	
7	ビジネス実務法務の法体系②	実務的視点からのアプローチ	
8	企業取引の法務②	実務的視点からのアプローチ	
9	債権の管理と回収②	実務的視点からのアプローチ	
10	企業財産の管理と法律②	実務的視点からのアプローチ	
11	企業活動に関する法規制②	実務的視点からのアプローチ	
12	企業と会社の仕組み②	実務的視点からのアプローチ	
13	企業と従業員の関係②	実務的視点からのアプローチ	
14	ビジネスに関連する家民法②	実務的視点からのアプローチ	
15	期末テスト	期末テスト	
16	まとめ		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ECマーケティング		宮原	■ 2年 前期	
到達目標	WEBの仕組みを理解する		4 単位 64時数	
	WEBサイトの構成		実務経験 有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Webの概要		テキストの疑問点の解消	
	Webが動く仕組み			
2	Webの概要		テキストの疑問点の解消	
	サイトとアプリ			
3	開発ツール		テキストの疑問点の解消	
4	HTMLの基本		テキストの疑問点の解消	
5	CSSの基本		テキストの疑問点の解消	
6	Web技術のトレンド		テキストの疑問点の解消	
7	Webサーバーへの配置		テキストの疑問点の解消	
8	ファイルのバージョン管理		テキストの疑問点の解消	
9	Webアプリのデプロイ		テキストの疑問点の解消	
10	Webに関するネットワーク		テキストの疑問点の解消	
11	Webページが表示されるまで		テキストの疑問点の解消	
12	ページ生成		テキストの疑問点の解消	
	レンダリング			
13			テキストの疑問点の解消	
14	テスト			
15	フィードバック			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ECマーケティング		宮原	■ 2年 前期	
到達目標	WEBの仕組みを理解する		4 単位 64時数	
	WEBサイトの構成		実務経験 有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Webの概要		テキストの疑問点の解消	
	Webが動く仕組み			
2	Webの概要		テキストの疑問点の解消	
	サイトとアプリ			
3	開発ツール		テキストの疑問点の解消	
4	HTMLの基本		テキストの疑問点の解消	
5	CSSの基本		テキストの疑問点の解消	
6	Web技術のトレンド		テキストの疑問点の解消	
7	Webサーバーへの配置		テキストの疑問点の解消	
8	ファイルのバージョン管理		テキストの疑問点の解消	
9	Webアプリのデプロイ		テキストの疑問点の解消	
10	Webに関するネットワーク		テキストの疑問点の解消	
11	Webページが表示されるまで		テキストの疑問点の解消	
12	ページ生成		テキストの疑問点の解消	
	レンダリング			
13			テキストの疑問点の解消	
14	テスト			
15	フィードバック			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ECマーケティング		宮原	■ 2年 後期	
到達目標	ECサイトの設計と運用			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Webのセキュリティ		テキストの疑問点の解消	
	ログ			
2	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
3	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
4	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
5	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
6	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
7	データベースの設計		テキストの疑問点の解消	
8	テストの設計		テキストの疑問点の解消	
9	運用と保守		テキストの疑問点の解消	
10	ECサイトに求められる知識		テキストの疑問点の解消	
11	規約		テキストの疑問点の解消	
12	法律		テキストの疑問点の解消	
13	決済方法		テキストの疑問点の解消	
14	テストを受ける			
15	テスト解説			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ECマーケティング		宮原	■ 2年 後期	
到達目標	ECサイトの設計と運用			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Webのセキュリティ		テキストの疑問点の解消	
	ログ			
2	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
3	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
4	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
5	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
6	ECサイトの設計と運用		テキストの疑問点の解消	
	サイト全体の設計			
7	データベースの設計		テキストの疑問点の解消	
8	テストの設計		テキストの疑問点の解消	
9	運用と保守		テキストの疑問点の解消	
10	ECサイトに求められる知識		テキストの疑問点の解消	
11	規約		テキストの疑問点の解消	
12	法律		テキストの疑問点の解消	
13	決済方法		テキストの疑問点の解消	
14	テストを受ける			
15	テスト解説			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：キャリアガイダンス I		江川 雅美	■ 1年 前期	
到達目標	・ 自分発見（ワークを通して自分と向き合うことで気づきを促し「自分発見」に繋げる）		2単位 32時数	
	・ 企業リサーチ ・ PR動画作成の準備		実務経験 心理カウンセラーとして人材育成勤務歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業 (授業の進め方、成績のつけ方など説明)			
2	就職までの流れ 自己理解1(ビヘイビアタイプ、エゴグラム)			
3	自己理解2(願望の発見、自分はどんな人?)			
4	自己理解3(欲望チェック)			
5	自己理解4(他信)			
6	自己イメージの確立1 (現在のライフスタイル、理想の自分、こころの地図)			
7	自己イメージの確立2 (価値のリレーション)			
8	アピールポイント (振り返って自分についてまとめる)			
9	自分の方向性・優先順位と企業の選び方 企業リサーチとは、リサーチの仕方・ポイント			
10	挨拶、礼儀、マナーなど①			
11	挨拶、礼儀、マナーなど②			
12	希望企業の選定(5社くらいに絞る)			
13	PR動画撮影に向けて① (自己PR、好きな教科、趣味・特技など作ってみる)			
14	PR動画撮影に向けて② (PR動画の構成を考える(内容や作品など))			
15	PR動画撮影に向けて③ (構成に合わせてスピーチ内容を練り直し)			
16	まとめ			

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: キャリアガイダンスⅡ		江川 雅美	■ 1年 後期	
到達目標	・ PR動画を作成する		2単位 32時数	
	・ 業界EXPOの為の準備		実務経験	
	・ 就職試験、面接、オンライン面接の対策		心理カウンセラーとして人材育成勤務歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	PR動画用の自己PR修正、作品準備			
2	PR動画撮影①			
3	PR動画撮影②			
4	業界EXPO対策① (マナー、話し方、聞き方など)			
5	業界EXPO対策② (企業に質問したいことなどを考える)			
6	就職試験(筆記)対策① (過去問など)			
7	就職試験(筆記)対策② (過去問など)			
8	集中授業 (補強が必要と思われる分野をする)			
9	面接対策① (対策シート作成)			
10	面接対策② (対策シート練り直し)			
11	オンライン面接対策① (オンライン面接時の注意点など)			
12	オンライン面接対策② (オンライン面接の体験)			
13	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
14	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
15	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：リクルートナビゲーション I		石坂幸樹	■ 2年 前期	
到達目標	就職活動対策			2単位 32時数
	面接指導 就職			実務経験 有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
2	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
3	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
4	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
5	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
6	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
7	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
8	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
9	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
10	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
11	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
12	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
13	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
14	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
15	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：リクルートナビゲーションⅠ		石坂幸樹	■ 2年 後期	
到達目標	就職活動対策			2単位 32時数
	面接指導 就職			実務経験 有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	
1	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
2	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
3	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
4	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
5	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
6	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
7	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
8	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
9	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
10	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
11	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
12	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
13	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
14	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
15	就職活動対策		企業を知る 企業分析	
	自己PR 志望動機 面接		自分を知る 自己分析	
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス実務I		堂上	■ 2年 前期	
到達目標	1、検定3級合格			単位 時数
	2、社会人として役に立つ知識を修得			実務経験
	3、マナーを通して人間力を高める			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	授業内容の発表 ・実務ガイド本より			
2	ビジネスマンとしての資質 ・執務要件、(まとめ)シート		課題テスト 有り	
3	組織の機能 ・業務分担、職制		・過去問題より	
4	全体マナー	テキスト 仕上げ	課題テスト 有り	
5	文書(社内) ・知識+事務用品		課題テスト 有り	
6	文書(社外) ・知識+a		課題テスト 有り	
7	復習 1		課題テスト 有り	
8	復習 2		課題テスト 有り	
9	過去問題		課題テスト 有り	
10	過去問題		課題テスト 有り	
11	過去問題		課題テスト 有り	
12	過去問題		課題テスト 有り	
13	過去問題		課題テスト 有り	
14	単位試験 実施			
15	単位試験 振り返り 過去問題			
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ビジネス実務I Ⅰ		堂上	■ 2年 後期	
到達目標	1、接客対応の実績を事例を参考に、ロールプレイにより身につける		単位 時数	
	2、おもてなしの心とかたちを習得する		実務経験	
	3、多様なクレームに対応できる知識		放送局勤務歴有・コンサル業務	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クレーム開始授業説明、到達点について		
2	電話の受電スキル	前期の復習 発生練習 電話対応		
3	売り出し訓練	グループワークでスクリプト(台本)づくり		
4	売り出し訓練	グループワーク スクリプト作成		
5	売り出し訓練	グループで発表 ケーススタディー		
6	プレゼン訓練	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方		
7	プレゼン訓練	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方		
8	中間評価	内容評価: レポート 提出と発表頻度 授業への積極的な関わり/チームの役割		
9	クレーム対応	多種多様なクレームについて、基本的な対応方法を知る		
10	クレーム対応	①心情理解・お詫び②原因・事実確認③代替案・解決策の提示 ④再度のお詫び、感謝ロールプレイングで実践演習		
11	クレーム対応	詫言の書き方(参考例3パターン)各自の業種の 事例を想定し記入		
12	3分間スピーチ	朝礼を想定し話す内容を各自で考え発表		
13	マイプレゼン	通学の仕方、休日の過ごし方、ランチのお店など自分が知っている情報を SNSスタイルで報告。自己紹介、5W1H端的に、分かりやすく		
14	企画からプレゼン	グループワーク KSB卒業旅行の企画 (全学科が楽しめる思い出に残る旅行のアイデア)		
15	企画からプレゼン	グループワーク KSB卒業旅行の企画プレゼン		
16	最終評価	内容評価: レポート 提出/授業への積極的な関わり/チームの役割		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ホームルームI		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、学生とのコミュニケーション、行事アナウンス			2単位 32時数
	2、ビジネスプランコンテストに向けた準備			実務経験 有
	3、			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション			
2	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
3	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
4	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
5	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
6	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
7	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
8	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
9	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
10	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
11	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
12	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
13	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
14	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
15	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
16	前期振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ホームルームII		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	1、学生とのコミュニケーション、行事アナウンス			2単位 32時数
	2、ビジネスプランコンテストに向けた準備			実務経験 有
	3、			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション コンテスト準備			
2	学生サポート 提出された課題レポート返却 コンテスト準備			
3	学生サポート 提出された課題レポート返却 コンテスト準備			
4	学生サポート 提出された課題レポート返却			
5	学生サポート 提出された課題レポート返却			
6	学生サポート 提出された課題レポート返却			
7	学生サポート 提出された課題レポート返却			
8	学生サポート 提出された課題レポート返却			
9	学生サポート 提出された課題レポート返却			
10	学生サポート 提出された課題レポート返却			
11	学生サポート 提出された課題レポート返却			
12	学生サポート 提出された課題レポート返却			
13	学生サポート 提出された課題レポート返却			
14	学生サポート 提出された課題レポート返却			
15	学生サポート 提出された課題レポート返却			
16	後期振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ホームルームⅢ		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	1、学生とのコミュニケーション、行事アナウンス			2単位 32時数
	2、ビジネスプランコンテストに向けた準備			実務経験 有
	3、			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション			
2	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
3	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
4	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
5	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
6	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
7	学生サポート 提出された課題レポート 返却			
8	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
9	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
10	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
11	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
12	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
13	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
14	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
15	学生サポート 提出された課題レポート 返却 コンテスト 準備			
16	前期振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ホームルームⅣ		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	1、学生とのコミュニケーション、行事アナウンス			2単位 32時数
	2、ビジネスプランコンテストに向けた準備			実務経験 有
	3、			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション コンテスト準備			
2	学生サポート 提出された課題レポート返却 コンテスト準備			
3	学生サポート 提出された課題レポート返却 コンテスト準備			
4	学生サポート 提出された課題レポート返却			
5	学生サポート 提出された課題レポート返却			
6	学生サポート 提出された課題レポート返却			
7	学生サポート 提出された課題レポート返却			
8	学生サポート 提出された課題レポート返却			
9	学生サポート 提出された課題レポート返却			
10	学生サポート 提出された課題レポート返却			
11	学生サポート 提出された課題レポート返却			
12	学生サポート 提出された課題レポート返却			
13	学生サポート 提出された課題レポート返却			
14	学生サポート 提出された課題レポート返却			
15	学生サポート 提出された課題レポート返却			
16	総評			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：経営学		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1、企業を理解するための基礎知識を習得する			2単位 32時数
	2、最新の重要キーワード・キーパーソンを理解する			実務経験 有
	3、雑談のコツを身につけて会話力を向上させる			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	なぜ情報収集が必要なのか？		レポート提出	
	情報リテラシーの重要性と様々な情報源の特徴を知る			
2	世の中の変化を見てみよう		レポート提出	
	日本、世界、技術、労働、企業の5つの環境の変化を知る			
3	働き方の変化を見てみよう		レポート提出	
	AIとIoTで仕事の何が変わる？ 今後のビジネスへの影響を知る			
4	会社とは何か？①		レポート提出	
	経営理念やライバル企業と比較して会社の特徴を知る			
5	会社とは何か？②		レポート提出	
	会社が周り（ステークホルダー）に与える経済効果を知る			
6	会社とは何か？③		レポート提出	
	会社の成績（決算）から経営状態を見よう			
7	ビジネスに関わる重要なデータ		レポート提出	
	少子高齢化・インバウンド・物価・原油価格・国の財政など			
8	為替（円相場）とは？		レポート提出	
	為替はなぜ動くのか？円高・円安がビジネスにどう影響を与えるのか？			
9	日経平均って何ですか？		レポート提出	
	ニュースでよく聞く「株価」と「為替」とは？円高と円安はどちらがプラス？			
10	おカネの価値はどう決まる？		レポート提出	
	キャッシュレス時代～給料もチャージ制に…！			
11	日本にとって重要な予算とは？		レポート提出	
	税金のことちゃんと知ってる？ビジネスに関わる最新キーワードを知ろう			
12	雑談力でコミュニケーションアップ①		レポート提出	
	雑談は雑な会話ではなく、コミュニケーションのテクニック			
13	雑談力でコミュニケーションアップ②		レポート提出	
	面接での会話に役立つ雑談の作り方・進め方			
14	前期末試験			
	授業で取り上げた内容と、最新のニュース記事から出題			
15	前期試験			
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：経営学		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	企業活動における戦略論および組織論の実践的な意味を考察する			2単位 32時数
				実務経験有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	競争戦略	レポート提出		
2	The Five Competitive Forces	レポート提出		
3	The Value Chain	レポート提出		
4	Resource Based View	レポート提出		
5	SWOT Analysis	レポート提出		
6	SWOT Analysis	レポート提出		
7	クラスター	レポート提出		
8	「経営戦略の定義」	レポート提出		
9	チャンドラーとアンゾフ	レポート提出		
10	外部環境分析	レポート提出		
11	内部環境分析	レポート提出		
12	技術の進化と経営戦略	レポート提出		
13	後期総復習① 総まとめ	レポート提出		
14	後期総復習② 総まとめ	レポート提出		
15	後期テスト	テストにて理解度を確認		
16	振り返り			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：起業論I II		石坂	■ 1 年 前期	
到達目標	1、SWOTから実現生の高いビジネスアイデアを抽出できる			2単位 32時数
	2、 3、			実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	オリエンテーション	レポート 提出		
	講師紹介、講義の進め方			
2	起業家の意識	レポート 提出		
	起業目的、目標設定、課題の把握			
3	ビジネスアイデア	レポート 提出		
	ビジネスニーズの把握 : 「不」から考える			
4	SWOT分析	レポート 提出		
	ビジネスチャンス発見 (外部環境)			
5	SWOT分析	レポート 提出		
	自分のセールスポイント 発見 (内部環境)			
6	経営戦略(ドメイン)	レポート 提出		
	ターゲティング (標的顧客)			
7	経営戦略(ドメイン)	レポート 提出		
	STP (ターゲティング、ポジショニング)			
8	経営戦術	レポート 提出		
	ブランド 戦略(高付加価値化)			
9	経営戦術	レポート 提出		
	選択と集中 (マーチャンダイジング)			
10	競争戦略	レポート 提出		
	ファイブフォース(競合分析)			
11	競争戦略	レポート 提出		
	3つの戦略 (事例)			
12	競争戦略	レポート 提出		
	3つの戦略 (事例)			
13	レポート			
14	経営実践1			
15	経営実践2			
16	経営実践3			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：起業論I II		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	1、資金調達のための事業計画を作成できる			2単位 32時数
	2、 3、			実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション		レポート提出	
	事業計画概要			
2	経営戦略		レポート提出	
	SWOT分析			
3	経営戦略		レポート提出	
	ビジネスコンセプト・ドメイン			
4	経営戦略		レポート提出	
	競争戦略・成長戦略			
5	マーケティング戦略		レポート提出	
	STP(セグメンテーション・ターゲティング・ポジショニング)			
6	マーケティング戦略		レポート提出	
	価格・製品戦略			
7	マーケティング戦略		レポート提出	
	立地戦略			
8	財務・会計戦略		レポート提出	
	PL(売上拡大、損益分岐点文責)			
9	財務・会計戦略		レポート提出	
	BS(資金調達)			
10	財務・会計戦略		レポート提出	
	事業計画(飲食店開業計画)			
11	財務・会計戦略		レポート提出	
	事業計画(不動産店開業計画)			
12	財務・会計戦略		レポート提出	
	事業計画(ネット通販店開業計画)			
13	後期考査		レポート提出	
14	経営実践1			
15	経営実践2			
16	経営実践3			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：起業論 III IV		石坂	■ 2 年 前期
到達目標	1、SWOTから実現生の高いビジネスアイデアを抽出できる		2単位 32時教
	2、 3、		実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション 講師紹介、講義の進め方	レポート 提出	
2	起業家の意識 起業目的、目標設定、課題の把握	レポート 提出	
3	ビジネスアイデア ビジネスニーズの把握 : 「不」から考える	レポート 提出	
4	SWOT分析 ビジネスチャンス発見 (外部環境)	レポート 提出	
5	SWOT分析 自分のセールスポイント発見 (内部環境)	レポート 提出	
6	経営戦略(ドメイン) ターゲティング (標的顧客)	レポート 提出	
7	経営戦略(ドメイン) STP (ターゲティング、ポジショニング)	レポート 提出	
8	経営戦術 ブランド戦略(高付加価値化)	レポート 提出	
9	経営戦術 選択と集中 (マーチャンダイジング)	レポート 提出	
10	競争戦略 ファイブフォース(競合分析)	レポート 提出	
11	競争戦略 3つの戦略 (事例)	レポート 提出	
12	競争戦略 3つの戦略 (事例)	レポート 提出	
13	レポート		
14	リフレクション	グループ	
15	リフレクション	個人	
16	リフレクション	プレゼンテーション	

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名: 経営学科
教科名: 起業論 III IV		石坂	■ 2 年 後期
到達目標	1、資金調達のための事業計画を作成できる		2単位 32時教
	2、		実務経験
3、			有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション 事業計画概要	レポート 提出	
2	経営戦略 SWOT分析	レポート 提出	
3	経営戦略 ビジネスコンセプト・ドメイン	レポート 提出	
4	経営戦略 競争戦略・成長戦略	レポート 提出	
5	マーケティング戦略 STP(セグメンテーション・ターゲティング・ポジショニング)	レポート 提出	
6	マーケティング戦略 価格・製品戦略	レポート 提出	
7	マーケティング戦略 立地戦略	レポート 提出	
8	財務・会計戦略 PL (売上拡大、損益分岐点文責)	レポート 提出	
9	財務・会計戦略 BS(資金調達)	レポート 提出	
10	財務・会計戦略 事業計画(飲食店開業計画)	レポート 提出	
11	財務・会計戦略 事業計画(不動産店開業計画)	レポート 提出	
12	財務・会計戦略 事業計画(ネット通販店開業計画)	レポート 提出	
13	後期考査	レポート 提出	
14	リフレクション	グループ	
15	リフレクション	個人	
16	リフレクション	プレゼンテーション	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：スキルアップ I		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	1年前期履修カリキュラムの復習・サポート 授業実施 業界EXPOまでのサポート オンライン留学の実施から個々の視野を広げる			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義・実技	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	前期授業振り返り	教科ごとのカリキュラムを再確認		
		履修状況確認		
2	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
5	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
6	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
7	就職指導	業界EXPO準備		
		個別指導		
8	就職指導	業界EXPO準備		
		個別指導		
9	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		ビジネス分野		
10	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		IT分野		
11	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		ペット分野		
12	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		スポーツビジネス分野		
13	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		ファッション分野		
14	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		学生交流会		
15	オンライン留学プログラム	AI Cオンライン留学		
		まとめ		
16	前期まとめ	前期振り返り		
		後期に向けての目標等		

学校名：専門学校九州スクールオブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：スキルアップ		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	1、ビジネスプランコンテストに向けた準備			単位 時数
	2、検定試験対策講義			実務経験
	3、			有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	前期授業振り返り	教科ごとのカリキュラムを再確認 履修状況確認		
2	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導		
5	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
6	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
7	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
8	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
9	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
10	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
11	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
12	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
13	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義 個別指導		
14	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した 個別指導		
15	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した 個別指導		
16	後期まとめ	後期振り返り 修飾語に向けての目標等		

学校名： 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名： 経営学科	
教科名： キャリアアップ		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	1年次の振り返りから課題を知り改善する 就職内定に向けて個別指導を行い、目標を持って取り組める体制を整える			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	前期授業振り返り	教科ごとのカリキュラムを再確認		
		履修状況確認		
2	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
5	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
6	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
7	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
8	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
9	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
10	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
11	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
12	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
13	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
14	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
15	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
16	後期まとめ	後期振り返り		
		修飾語に向けての目標等		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：特別補講Ⅰ		石坂	■ 1年 後期	
到達目標 1年生の理解が不足している科目、合格率の悪い科目の底上げ			2単位	32時数
			実務経験 有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	弱点の補強①	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
2	弱点の補強②	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
3	弱点の補強③	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
4	弱点の補強④	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
5	弱点の補強⑤	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
6	弱点の補強⑥	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
7	弱点の補強⑦	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
8	弱点の補強⑧	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
9	弱点の補強⑨	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
10	弱点の補強⑩	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
11	弱点の補強11	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
12	弱点の補強12	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
13	弱点の補強13	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
14	弱点の補強14	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
15	まとめ1			
16	まとめ2			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：スキルアップ		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	1、ビジネスプランコンテストに向けた準備			単位 時数
	2、検定試験対策講義			実務経験 有
	3、			
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	前期授業振り返り	教科ごとのカリキュラムを再確認		
		履修状況確認		
2	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
5	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
6	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
7	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
8	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
9	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
10	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
11	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
12	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
13	復習とスキルアップ	後期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
14	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
15	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
16	後期まとめ	後期振り返り		
		修飾語に向けての目標等		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：特別補講Ⅱ		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	2年生の理解が不足している科目、合格率の悪い科目の底上げ			単位 時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	弱点の補強 2年①	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
2	弱点の補強 2年②	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
3	弱点の補強 2年③	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
4	弱点の補強 2年④	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
5	弱点の補強 2年⑤	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
6	弱点の補強 2年⑥	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
7	弱点の補強 2年⑦	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
8	弱点の補強 2年⑧	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
9	弱点の補強 2年⑨	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
10	弱点の補強 2年⑩	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
11	弱点の補強 2年11	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
12	弱点の補強 2年12	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
13	弱点の補強 2年13	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
14	弱点の補強 2年14	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
15	弱点の補強 2年15	習熟度テスト		
		疑問点の解消		
16	まとめ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：ワーキング・スタディ		石坂	■ 1年 前期
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う	6単位 96時数	
		実務経験有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務		
2	学校指定の会社での実務		
3	学校指定の会社での実務		
4	学校指定の会社での実務		
5	学校指定の会社での実務		
6	学校指定の会社での実務		
7	学校指定の会社での実務		
8	学校指定の会社での実務		
9	学校指定の会社での実務		
10	学校指定の会社での実務		
11	学校指定の会社での実務		
12	学校指定の会社での実務		
13	学校指定の会社での実務		
14	学校指定の会社での実務		
15	学校指定の会社での実務		
16	学校指定の会社での実務		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ワーキング・スタディ		石坂	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			

学校名： 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名： 経営学科	
教科名： ワーキング・スタディ		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	2年生としてのスキルを活かし 社会に出る前に学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学校指定の会社での実務	体験レポート		
2	学校指定の会社での実務	体験レポート		
3	学校指定の会社での実務	体験レポート		
4	学校指定の会社での実務	体験レポート		
5	学校指定の会社での実務	体験レポート		
6	学校指定の会社での実務	体験レポート		
7	学校指定の会社での実務	体験レポート		
8	学校指定の会社での実務	体験レポート		
9	学校指定の会社での実務	体験レポート		
10	学校指定の会社での実務	体験レポート		
11	学校指定の会社での実務	体験レポート		
12	学校指定の会社での実務	体験レポート		
13	学校指定の会社での実務	体験レポート		
14	学校指定の会社での実務	体験レポート		
15	学校指定の会社での実務	体験レポート		
16	学校指定の会社での実務	体験レポート		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：ワーキング・スタディ		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	2年生としてのスキルを活かし 社会に出る前に学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学校指定の会社での実務	体験レポート		
2	学校指定の会社での実務	体験レポート		
3	学校指定の会社での実務	体験レポート		
4	学校指定の会社での実務	体験レポート		
5	学校指定の会社での実務	体験レポート		
6	学校指定の会社での実務	体験レポート		
7	学校指定の会社での実務	体験レポート		
8	学校指定の会社での実務	体験レポート		
9	学校指定の会社での実務	体験レポート		
10	学校指定の会社での実務	体験レポート		
11	学校指定の会社での実務	体験レポート		
12	学校指定の会社での実務	体験レポート		
13	学校指定の会社での実務	体験レポート		
14	学校指定の会社での実務	体験レポート		
15	学校指定の会社での実務	体験レポート		
16	学校指定の会社での実務	体験レポート		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修A		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う□			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修A		石坂	■1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う□			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修A		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修A		石坂	■2年 後期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修B		石坂	■ 1年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う□			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科
教科名：企業研修B		石坂	■ 1年 後期
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う□		8単位 128時数
			実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修B		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名： 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名： 経営学科	
教科名： 企業研修B		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名： 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名： 経営学科
教科名： 企業研修C		石坂	■ 2年 前期
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。		8単位 128時数
			実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修	研修レポート	
2	企業研修	研修レポート	
3	企業研修	研修レポート	
4	企業研修	研修レポート	
5	企業研修	研修レポート	
6	企業研修	研修レポート	
7	企業研修	研修レポート	
8	企業研修	研修レポート	
9	企業研修	研修レポート	
10	企業研修	研修レポート	
11	企業研修	研修レポート	
12	企業研修	研修レポート	
13	企業研修	研修レポート	
14	企業研修	研修レポート	
15	企業研修	研修レポート	
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修C		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修D		石坂	■ 2年 前期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：企業研修D		石坂	■ 2年 後期	
到達目標	2年生としての知識・経験を活かし、社会に出る前の実践研修を行う。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修	研修レポート		
2	企業研修	研修レポート		
3	企業研修	研修レポート		
4	企業研修	研修レポート		
5	企業研修	研修レポート		
6	企業研修	研修レポート		
7	企業研修	研修レポート		
8	企業研修	研修レポート		
9	企業研修	研修レポート		
10	企業研修	研修レポート		
11	企業研修	研修レポート		
12	企業研修	研修レポート		
13	企業研修	研修レポート		
14	企業研修	研修レポート		
15	企業研修	研修レポート		
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：経営学科	
教科名：簿記Ⅱ		村上	■ 2年 前期	
到達目標	1、日商簿記検定試験2級合格		4単位 64時数	
	2、日商簿記2級レベルの仕訳の習得		実務経験	
3、		税理士その他の有資格者		
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	株式会社設立 配当 無形固定資産	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	株式の発行、剰余金の配当、合併、無形固定資産			
2	法人税等、消費税	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	法人税等仕訳、課税所得の算定、消費税仕訳			
3	商品売買等	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	三分法&売上原価対立法、割戻し、クレジット販売、棚卸減耗&商品評価損、サービス業			
4	手形、電子記録債権債務	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	裏書き、割引き、不渡り、営業外手形、債権譲渡			
5	銀行勘定調整表	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	残高が一致しない時の処理			
6	固定資産	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	割賦購入、減価償却、建設仮勘定、買換&除却&滅失、圧縮記帳			
7	リース取引、研究開発費、ソフトウェア	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	ファイナンスリース取引&オペレーティングリース取引、研究開発費、自社制作ソフトウェア			
8	有価証券	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	売買目的有価証券、満期保有目的債権、子会社関連会社株式、その他有価証券			
9	引当金、外貨換算会計	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	貸倒引当金、修繕引当金、退職給付引当金、賞与引当金、期中&決算時外貨換算			
10	税効果会計、収益認識基準	その日の授業内容の仕訳演習	商業簿記	
	税効果会計、収益認識基準			
11	決算処理	問題演習	商業簿記	
	精算表、損益計算書&貸借対照表、株主資本等変動計算書、帳簿の締め切り			
12	本支店会計	問題演習	商業簿記	
	内部取引相殺、決算整理、合併財務諸表作成			
13	連結会計	問題演習	商業簿記	
	開始仕訳、連結修正仕訳			
14	連結会計	問題演習	商業簿記	
	内部取引相殺、決算整理、合併財務諸表作成			
15	製造業会計	問題演習	商業簿記	
	製造業一巡			
16	前期試験	問題演習&解答解説	商業簿記	
	本試験と同様の形式(商業簿記)にて実施			

学校名: 専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: 簿記Ⅱ		村上	■ 2年 後期	
到達目標	1、日商簿記検定試験2級合格			4単位 64時数
	2、日商簿記2級レベルの仕訳の習得			実務経験 税理士その他有資格者
	3、			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ガイダンス、材料費		問題演習	
	工業簿記とは?材料費の分類、購入&消費の処理、棚卸減耗			
2	材料費、労務費		問題演習	
	予定消費単価、労務費の分類、支払い時の処理			
3	労務費、経費		問題演習	
	予定賃率、消費の処理			
4	個別原価計算		問題演習	
	個別原価計算とは?直接費の賦課と間接費の配賦、予定配賦率			
5	部門別個別原価計算		問題演習	
	部門個別費集計、製造部門への配賦、予定配布			
6	問題演習&解答解説		問題演習	
	個別原価計算を主に問題演習&解答解説			
7	総合原価計算		問題演習	
	総合原価計算とは?月末仕掛品の計算、工程別総合原価計算、組別			
8	総合原価計算		問題演習	
	等級別総合原価計算、仕損&減損、材料の追加投入			
9	問題演習&解答解説		問題演習	
	総合原価計算を主に問題演習&解答解説			
10	標準原価計算		問題演習	
	標準原価計算とは?標準原価計算の計算、原価差異の把握、材料差			
11	標準原価計算		問題演習	
	労務費差異分析、製造間接費差異分析、勘定記入			
12	問題演習&解答解説		問題演習	
	標準原価計算を主に問題演習&解答解説			
13	直接原価計算		問題演習	
	直接原価計算とは?損益分岐点、CVP分析			
14	問題演習&解答解説		問題演習	
	直接原価計算を主に問題演習&解答解説			
15	工業簿記の財務諸表、本社工場会計		問題演習	
	製造原価報告書、損益計算書&貸借対照表、本社工場会計			
16	後期試験		問題演習&解答解説	
	本試験と同様の形式(商業簿記)にて実施			